

科目名	情報工学Ⅱ	英語科目名	Information Engineering Theory Ⅱ	
開講年度・学期	平成24年度・通年	対象学科・専攻・学年	電気情報工学科2年	
授業形態	講義	必修 or 選択	選択	
単位数	2単位	単位種類	履修単位(30h)	
担当教員	小林幸夫	居室(もしくは所属)	電気物質棟2階	
電話	小山高専市外局番+2226	E-mail	ykoba@小山高専ドメイン	
授業の達成目標	授業達成目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件	
	1. Visual Basic を用いた基本的なプログラムを作成、実行することができること。	③		
	2. プログラムの制御構造について説明できること。	③		
	3. 各種プロシジャを使用できること。	③		
4. グラフィックスの表示原理を説明できること。	③			
<b>各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法</b>				
達成目標1～4:年4回の試験において60%以上の成績で評価する。				
<b>評価方法</b>				
評価は下記のように総合して行う。				
1. 年4回の試験(80%)				
2. 課題(実習課題完成度および提出レポート)(20%)				
<b>授業内容</b>				
1. ガイダンス、Visual-Basic2010 起動・終了方法				
2. プログラムとプログラミング言語				
3. フォームデザイン、プログラミングの基本				
4. フォーム、コントロールの編集、オブジェクトのプロパティの編集				
5. 3章演習問題				
6. イベント駆動型プログラム、プログラミングによるオブジェクトのプロパティの編集				
7. メソッドの呼び出し、4章演習問題				
8. (前期中間試験)				
9. 変数と演算				
10. 算術関数、文字列操作関数				
11. 5章演習問題				
12. 条件分岐 If 文				
13. Select 文				
14. 6章演習問題				
15. 繰り返し処理				
(前期期末試験)				
16. 前期期末試験問題解説				
17. For 文による繰り返し処理				
18. Do While 文による繰り返し処理				
19. 7章演習問題				
20. 配列変数				
21. 配列変数と繰り返し				
22. 8章章末問題				
23. (後期中間試験)				
24. プロシジャ, Sub プロシジャ				
25. Function プロシジャ				
26. 9章演習問題				
27. グラフィックス				
28. ファイル操作				
29. プログラミングとアルゴリズム				
(後期期末試験)				
30. 前期期末試験問題解説				
キーワード	Visual Basic、プログラミング言語			
教科書	山本雅弘・重定著「学生のための詳解 Visual Basic」東京電機大学出版局			
参考書	若山芳三郎著「学生のための Visual Basic.NET」東京電機大学出版局			
<b>カリキュラム中の位置づけ</b>				
前年度までの関連科目	情報工学Ⅰ			
現学年の関連科目				
次年度以降の関連科目	情報工学Ⅲ			
<b>連絡事項</b>				
1. プログラミング技法を修得するとともに、論理的思考能力を高めることを期待する。				
2. 講義を最初に行い、関連した課題を実際に Visual Basic を用いてプログラムを作成する。				
3. 学習の達成度は、課題の閲覧チェック状況、演習問題の閲覧チェック時に伝える。				
4. 講義時間以外でも質問がある場合は応じる。				
5. 講義時間以外に演習問題を行う場合は、情報センター演習室の利用規則に則ること。				
シラバス作成年月日	平成24年2月27日			